

四條畷学園大学 看護学部 看護学科

2015年4月開設

入学定員80名(男女)



四條畷学園大学
学長 廣島 和夫

今後30年間の後期高齢者の
増加に対応するべく、
新たな一步をふみだします。

四條畷学園大学では、平成27年4月1日に「看護学部」を開設すべく、準備を進めております。近畿地区におきましてもこの数年間 多くの大学を中心に看護学部の設置が続いています。これには、今後30年間の後期高齢者の非常な増加*に対する社会的要請が背景にあるからです。

少しあり難いかも知れませんが、その頃には、後期高齢者(75歳以上)数が優に2000万人を超え、後期高齢者の有病率から推測すると、現在の医療施設・介護施設などの状況では全く対応できないことが分っています。

これまで 看護師さんといえば、病院・診療所に勤務し患者さんに接しての業務、とのイメージを持っておられたかと思います。

しかし、今後の後期高齢者の急増により、医療や介護を必要とする方は、現存の医療機関・介護施設などと、地域でのケアを中心とした新たな枠組みとの二本立ての中で対応になると推測されます。

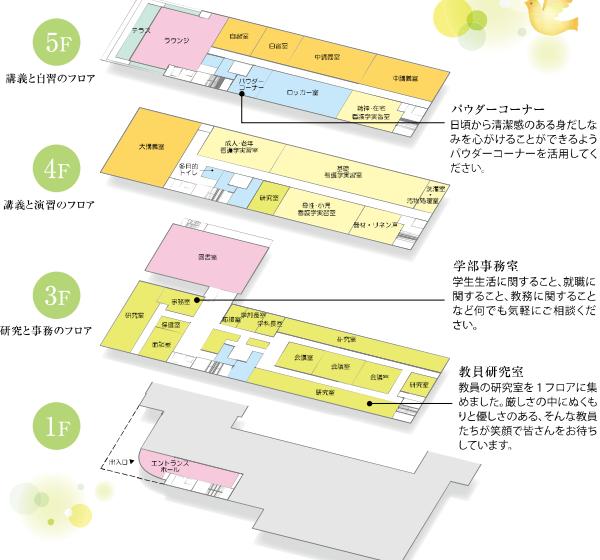
今、しばらくは現状と変わりはありませんが、やがては、病院看護師像とは異なった地域ケア看護師像をも抱いていただき、それに向けて勉学に励んでもらうことになると考えております。

どんなに社会背景が変わろうとも、個々の患者さんの病気や健康に対する気持ちは変わることはありません。従って、医療従事者は、どんな職種に就こうとも、日々 患者さんに寄り添い、患者さんとともに歩まねばなりません。

我が国の政治・経済情勢が如何に変化しようと、それに振り回されると無く、「看護師になり 患者さんに恩くす」との信念のもと、勉学に励み、また幅広い視野の中で思考することを身に付けていただこうと願っています。

*2025年に第一次ベビーブームの方々が75歳に達し、さらに、22年後に第二次ベビーブームの方々が後期高齢者になります。

●新学舎案内



設置準備室室長(看護学科長就任予定者)
安森 由美

JR四条畷駅前
徒歩1分



*イメージイラストです。

2015年3月 学園町キャンパス 新学舎完成予定 (JR四条畷駅前 徒歩1分)

幼稚園

ボディペインティング「幼稚園にスリラーあらわる!」

ボディペインティングをする時の服装!

- 其の1『汚れてもいい衣服』
- 其の2『サンダルを履く』
- 其の3『ボディペインティング用の赤白帽子を被る』

ボディペインティング用の帽子は小学生が被る赤白帽子です。その帽子を被ると、気分も小学生!! 赤・青・黄色などとてもカラフルな絵の具を何のためらいもなく、かわいい手に付け『妖怪ウォッチ』に変身!!

先生の服に思いっきり手形のプレゼント!!スリラー化した先生にブニュッと抱きつかれ、自分の服に付いている絵の具とスリラー先生の絵の具と混ざってアートなTシャツに変身!! 「あー楽しかった!!」

学園小学校のお兄ちゃん、お姉ちゃん達が絵本の「読み聞かせ」に来てくれました。



り、静かに聞き入ったりと、大変集中していました。素敵な小学生の姿に、自分達も絵本を読むのが上手になりたいなと、お兄ちゃん、お姉ちゃんが帰った後、保育室の絵本を読み始めている園児もいました。11月には、5年生が年中児に物作りを教えてくれる予定で今から楽しみにしています。

4年生と6年生の児童が、絵本の読み聞かせをするために幼稚園へ来てくれました。感情を込めて、表情豊かに読んでいる小学生の姿に年少児も年長児も真剣に聞き入っていました。面白いときは、思わず声を出して笑った

四條畷学園大学附属幼稚園 おやじの会が発足しました。

昨年の夏頃、幼稚園のために何かお手伝いをしたいという志がある方達が集まり、おやじの会が発足しました。



振り返ると、私の子どもが年少の頃、運動会で女性の先生方が重いテントを運んだり、片付けたりされている姿を目にし、日頃からお世話になっている先生方をただ見ているだけの自分を何か恥ずかしく感じていた記憶があります。そんな時におやじの会の案内が回ってきました。始めは躊躇ましたが、何かお役に立ちたいという気持ちで参加させて頂きました。

始めの頃は緩やかにスタートしていきましたが、一度みんなで食事を行ってから和やかになり、ゴルフの会と第二回の食事会をするまでになりました。そうするとおやじ達のパワーは全開になり、夏祭りではお揃いの赤いポロシャツを着たり、幼稚園にお願いしてバーゴルフのコーナーまで持たせて頂きました。バーゴルフでは初めての試みでいたらない点があったかとは思いますが、おやじ的には子ども達に楽しんでもらえたかと思っています。ポロシャツは真っ赤で黄色いやる気スイッチも付いており、気恥ずかしさがありました。みんなで着ていると一体感が出てとても楽しい気持ちになりました。

次におやじの会の趣旨として、重いものを運んだり、行事などのお手伝いを楽しくすることです。普段、読み書きや体操、かけっこを頑張っている子ども達に頑張るおやじの姿を見せられるチャンスもあるかなと思います。

早速ですが、皆様の中でおやじの会に共感されたり、何か幼稚園のためにやってみたいという想いがある方は、是非、おやじの会へのご入会をご検討ください。昨年12名だったメンバーが、今年は30名になりました。参加は完全に自由で、お時間があるときにお手伝い頂けたらありがとうございます。行事などに来た時に、知り合いや仲間が沢山いるととても楽しくなると思います。

最後に、これからもおやじの会の志が変わることなく、もっとお役に立てる会になることを祈願しています。

年長女児の父親より

プレエクササイズ(2歳児親子教室)は楽しみがいっぱい!

始まります。親子でリズム体操をしたり、柔軟体操で体を柔らかくしたりして楽しんでいます。家に帰ってからも喜ぶようなスキニップ遊びも取り入れています。子ども達は、幼稚園職員と体操の先生に釘付けです。たくさんの友達も出来、又、楽しい事がいっぱいです。

子ども達はプレエクササイズが始まるのを遊戯室で友達と一緒に積み木やブロックなどで遊んで待っています。最初はお片づけの曲を聞いても「いや!」と言って片づけなかった2歳児もだんだんと雰囲気に慣れ、片づけが出来るようになります。友達と協力して重たいおもちゃケースを先生の所まで運べるようになりました。そしてその後は、体操が

夏まつりは大繁盛!! お母さんやお父さんも奮闘!

待ちに待った『夏まつり』がホワイトハウス学園で開催されました。『スーパー ポールすくい』『くじ引き』『金魚すくい』などPTA主催の模擬店は、担当のお母さんやお父さんたちが、『笑顔で接客』をモットーに盛り上げてくれました。

夏まつり開催までには事前の準備等大変だったと思いますが、そんなことを微塵も見せず、「子ども達の喜ぶ顔が見たい!!」といふ一心で頑張ってくれました。当日はPTA会長の挨拶で氣合を入れ、いざ出陣!!



頼もしいPTA役員の方々です。卒園生やプレスクールのお友達も足を運んでくれて、とてもぎやかれない雰囲気の夏まつりでした。



